FUYO LEASE GROUP

2025年1月31日

News Release

芙蓉総合リース株式会社
（コード番号：8424 東証プライム）
代表取締役社長 織田 寛明

スペインの太陽光発電事業向けプロジェクトファイナンス契約の締結

芙蓉総合リース株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 織田寛明、以下「芙蓉リース」）は、スペインの太陽光発電事業向けに資金提供を行うプロジェクトファイナンス契約（以下「本取り組み」）を締結したことをお知らせいたします。

本取り組みは、再生可能エネルギー事業をはじめとする欧州のインフラストラクチャー事業への投融資に強みを持つPrime Capital AG（ドイツ フランクフルト、代表者：Andreas Kalusche、以下「ＰＣＡＧ」）との共同組成案件であり、スペインの大手再生可能エネルギー発電所の開発・運営事業者 Abei Energy & Infrastructure, S.L.（スペイン マドリード、代表者：Jose Antonio Valle Fernandez）が建設するスペイン国内の太陽光発電所向けに資金提供を行います。

欧州における陸上風力、太陽光、蓄電池などの再生可能エネルギー事業を対象とした豊富な投融資や運用の実績、ノウハウなどを有するＰＣＡＧと多面的な協業を推進することで、海外再生可能エネルギー事業の更なる拡大と最新の業界動向や知見獲得を目指してまいります。

芙蓉リースグループは2022年度からスタートした中期経営計画「Fuyo Shared Value 2026」において、ＣＳＶ（Creating Shared Value：共有価値の創造）の実践を通じた社会課題の解決と経済価値の同時実現により、企業グループとして持続的な成長を目指しております。

また、「エネルギー環境」を経営資源を集中投下する成長ドライバーのひとつとして位置付け、国内外の再生可能エネルギー事業に積極的に参画しており、欧州においては2024年4月に英国現地法人での営業を開始し、現地での情報収集と連携を強化しております。

今後もアライアンス先との協業を通じた多様なエネルギー関連事業を展開し、脱炭素社会の実現に貢献するグローバル企業を目指してまいります。

■ **Prime Capital AG の概要**

設立	2006年
本社所在地	ドイツ、フランクフルト
代表者	Andreas Kalusche
事業内容	インフラストラクチャー事業のファンド運営

■ Abei Energy & Infrastructure, S.L.の概要

設立	2005 年
本社所在地	スペイン、マドリード
代表者	Jose Antonio Valle Fernandez
事業内容	再生可能エネルギー発電所の開発・建設・運営・保守



以上

お問い合わせ先
芙蓉総合リース株式会社　コーポレートコミュニケーション室　（担当）山﨑
電話番号　03（5275）8891　　URL：https://www.fgl.co.jp/